

～ ～ 給食たより ～ ～

2024年5月1日 はとのさと保育園 給食室

寒暖の差も少しずつ和らぎ、木々の緑がひときわ鮮やかな季節となりました。

5月5日は、端午の節句です。保育園では、9日にこどもの日の行事を計画しています。給食職員は、園庭で大鍋を使ったカレー作りを予定しています。カレーに入れる食材の話などしながら、子ども達の目の前で楽しく調理していきたいと思っています。



★ 楽しく給食を食べよう ☆

保育園の4月の献立のテーマは、「春を感じ、保育園給食を楽しもう」でした。4月から新しい環境や担任の先生になることで、子ども達は不安な気持ちなり、食欲も落ち気味になる時期です。そのことを考慮して、今月は「みんなが好きな給食メニュー」「家庭でも食べ慣れているメニュー」を多く取り入れたことで、給食の時間をみんなと楽しく会話をしながら食べてもらいたいと思い献立を作成しました。

在園児の子ども達は、環境の変化にも動じず、たくさん食べています。クラスへ様子を見に行った時に子ども達から「これ美味しい」「また作って」と嬉しい言葉をたくさん話してくれます。新入園児の子ども達は、初めての給食の献立がカレーで好きな子が多かったのか、緊張しながらも、よく食べていた子が多かったように思います。

0・1歳児クラスは新入園児が多く、環境やクラスに慣れるまでは少し時間がかかるようです。1歳児クラスでは、始めは泣いていて、なかなか食事が進まない子もいましたが、今は先生と一緒に食事へ向かえている様子があり、少しずつ食べれるようになってきています。担任の先生達も食べやすいようにと、おにぎりを作ってあげたりと工夫してくれています。今年の0歳児クラスは月齢の幅が広く、離乳食（後期・中期）・ミルクの子がいます。知らない場所や人で泣いている子が多かったようですが、家庭の協力もあり、保育園の生活リズムにもだいが慣れてきているようです。ミルクをしっかり飲めたり、先生と一緒に離乳食も楽しんでいる様子が見られてきてます。



保育園では、毎月の旬の食材を使った献立が出てきます。毎日の給食を通して、子ども達の健やかな成長を応援していきたいと思っています。



★ お手伝いをしたよ ☆

保育園では、食育活動の一環で、野菜の下処理クッキングを行っています。食材に触れることで、匂いや感触を楽しみながら興味を持ってもらい、「食」への意欲に繋がって欲しいと考えています。

4月は、ほし組「たけのこ皮むき・空豆豆取り・にんじんピーラー」、ぞう組「たまねぎ皮むき・空豆豆取り・ニラちぎり」の取り組みをしました。たけのこ・空豆など初めて見る食材に興味深々に触っていました。たけのこは「どこまでむけばいいの」と楽しそうな声が聞かれ、ニラの独特な匂いに子ども達はびっくりしていました。次の日に出た給食やおやつを見て「これ昨日お手伝いしたやつ」と嬉しそうな声が聞かれたり、「これ苦手やけど食べてみる」と一口挑戦する素敵な姿がみられました。

